

第 5 回竜丘地域協議会開かれる

～地区基本構想案と鷺流峡における環境美化の地域課題を集中審議～



昨年の 12 月 25 日、竜丘公民館において、平成 25 年度第 5 回竜丘地域協議会が開催されました。

当日は、竜丘地区基本構想策定委員会から提出された竜丘地区基本構想（案）が、パブリックコメントと竜丘地域自治会役員会における協議を経て審議されました。協議会では、これまでの経過を踏まえ、「地区基本構想として適当と認めるが、地区民に対する周知と進行管理に配慮する必要がある。」との意見集約がなされました。

続いて、昨年の市政懇談会でも取り上げられた「鷺流峡における不法投棄対策」の審議では、地元として

できる点と市にお願いすべき点を整理し、市にお願いすべき点については、地域協議会として市に対して提言書を提出することとし、提言書の内容について、各委員の意見が求められました。

提言書については、一部字句訂正を行い、年度内には市側へ提出することが確認されました。

協議会において確認された「竜丘地区基本構想」は、新年度から本格的にスタートすることになります。基本構想の進行管理については、竜丘地域自治会がその役割を担っていくことになります。基本構想の実現に向け、今後とも関係する事業等へのご理解とご協力をお願いいたします。

【基本構想の主な特徴】

竜丘地区基本構想（2014 年度～2030 年度）

- 将来像「ロマン溢れる学びの丘 共生のまちづくり」
- 7 つの丘づくり〔まちづくりの取り組みに関する 7 つの基本的な考え方〕
- 短期的、中・長期的な重点事業の導入
- 重点分野を「景観・環境」「教育文化」とし、予算の重点配分により「環境・文化地区」を目指していく

（竜丘地域自治会区長会）

「鷺流峡」の環境美化に係る提言書を飯田市へ

（竜丘地域協議会の提言書一部抜粋）

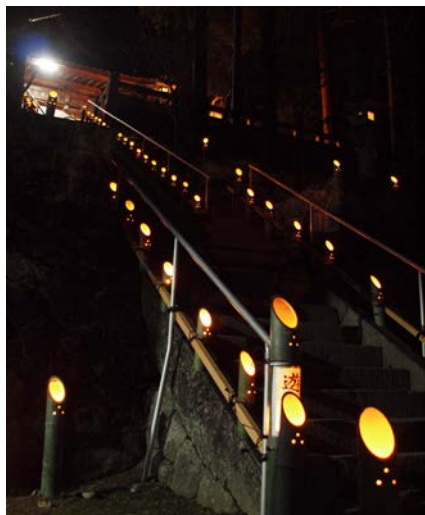
- 当該地区の環境美化を促進し、不法投棄防止につなげるため、地元としても、今後、可能な取り組みを明らかにする予定であるが、その際には、優先的な支援策を講じられたい。
- 不法投棄は、夜間人気がない状態の中で行われている可能性が高い。当該地区には防犯灯がないことから、防犯灯を増設し周囲を明るくすることで、心理的効果により、その防止に努められたい。
- 当該地区に新たにライブカメラを設置し、名勝「鷺流峡」の観光地としての魅力を全国発信することで、飯田市民が地域における貴重な財産として誇りと関心を持つことができるよう機運を醸成されたい。
- 鷺流峡に関係のある天竜川上流河川工事事務所、飯田建設事務所、天竜舟下り株式会社、飯田市及び周辺の地区のまちづくり委員会等が情報を共有化し、環境美化について協議できる場を創設されたい。



鷺流峡の不法投棄場所現場確認

（竜丘地域自治会区長会）

「遊心会」による竹宵が招く初詣 ～上川路八幡神社～



今年も上川路八幡神社境内では、300 本ほどの竹灯籠が飾られ、幻想的なろうそくの光が新年の参拝者を楽しませてくれました。

これは、上川路地区内の有志で結成している「遊心会」の皆さんが設置したもので、今年で 9 年目となります。会の代表である宮崎和幸さんが川路地区で行われている竹宵を参考に始めたのが最初で、当初は個人的に手掛けていましたが、5 年ほど前に有志を募り会を結成しました。現在会員数は 12 名です。竹灯籠の数も当初の 30 本から年々増えてきています。

宮崎さんは、「竹の伐採からはじまって製作、飾り付け、点灯、片付けと作業は大変ですが、皆さんに喜んで頂けるので続けていきたい。」と話しています。

「遊心会」の運営は、全て会員負担で行われています。

(上川路区長 小林 武)

飯田市消防出初式で竜丘地区が無火災表彰に

去る 1 月 13 日に開催されました平成 26 年飯田市消防出初式式典において、竜丘地区が「飯田広域消防本部消防長無火災表彰」の対象地区として表彰されました。

この無火災表彰は、一年間継続して火災が発生しなかった地区が対象となるもので、竜丘地区のほか、橋南、松尾、伊賀良、上郷地区の 5 地区が表彰されました。これも、消防団を中心とした火災予防活動や地区の皆様方の日頃からの取組の成果が結果として表れたもので、非常に喜ばしいことです。昨年は残念ながら地区内において火災が発生してしまいましたが、今年は、是非とも無火災皆様方のご協力をお願いいたします。



(地域自治会区長会)

まずは「がん検診」による早期発見を！ ～「がん検診申込書」の提出はお早めに～



新年を迎え気持ちも新たにする 1 月は、年に一度自分や家族の健康について考える月でもあります。特にガンは 2 人に 1 人がかかると言われていますが、早期発見・早期治療で治る時代になってきました。早期発見・早期治療は身体的にも経済的にも、かかる負担が軽くて済みます。まずは早期発見が何より大事です。

市役所から郵送された「平成 26 年度飯田市がん検診申込書」は受診状況の調査も兼ねています。受診する・しないに関わらず、申込書にお名前のある方（会社で受診される方も）全員ご記入いただき、提出をお願いします。組合ごとに取りまとめますので、2 月 1 日までに組長さん宅へお届けください。声を掛け合って、全員提出を達成し健康意識の高い地区を目指しましょう！

(福祉健康委員会副委員長 久島智子)